四国医療専門学校の

学費サポートハンドブック

すべてがわかる



459 四国医療専門学校

活用しよう！サポートのあれこれ

進路を考える上で、避けては通れない『お金のはなし』

いつどんな費用が必要？どんなサポートがあるの？
四国医療専門学校では、将来の夢に向かって学ばれる皆さまを応援する様々なサポートがあります。本校で受けられる主なサポートと県や企業からの奨学金についてまとめましたので、入学前のイメージ作りの一助としてしっかり計画を立てていきましょう！



奨学金・給付金などのサポート一覧

	高校生	社会人（高校卒業後２年以内）	社会人（高校卒業後３年以降）
①高等教育の修学支援新制度 ㊊㊎	○	○	×
②日本学生支援機構の奨学金 ㊍㊎	○	○	△※1
③専門実践教育訓練給付金 ㊎	×	○※2	○※2
④教育訓練支援給付金 ㊎	×	○※2	○※2
⑤リ・スキリング等教育訓練支援融資 ㊍	×	×	△※1
⑥特待生制度 ㊎	○	○	○
⑦修学支援給付金 ㊎	△※1	△※1	○
⑧卒業生優遇制度 ㊊	○	○	○
⑨ご家族優遇制度 ㊊	○	○	○

その他、県や企業からの奨学金

⑩病院奨学金制度 ㊍㊐	対象：看護学科（一部理学療法学科、作業療法学科あり）
⑪地方自治体の奨学金制度 ㊍㊎㊐	対象：該当自治体の居住者またはその出身者
⑫香川県社会福祉協議会教育支援資金 ㊍	対象：低所得者世帯
⑬母子父子寡婦福祉資金 ㊍	対象：母子家庭の母、父子家庭の父およびひとり親が扶養している子供。父母のいない子供など
⑭高等職業訓練促進給付金 ㊎	対象：訓練開始日以降、必要要件を満たす母子家庭の母または父子家庭の父

㊍：貸与（返済要）、㊎：給付（返済不要）、㊊：入学金・授業料の減免、㊐：条件により返済免除

※1，詳細内容は各ページにてご確認ください。
※2，対象学科はお問い合わせください。
問い合わせ先：四国医療専門学校　学務部　TEL 0877-41-2323

1 高等教育の修学支援新制度

1.授業料・入学金の減免 ＋ **2.給付奨学金の支給** が受けられる制度。

世帯収入や資産の要件や**学力基準**を満たすと利用できます。

★多子世帯（３人以上の扶養する子供等がいる世帯）を対象に**授業料・入学金の減免あり！**

（日本学生支援機構の給付奨学金への申し込みが必要）

採用後の支援内容

採用区分	世帯の状態	（入学金）授業料減免額			給付奨学金（★）	
第Ⅰ区分	多子世帯ではない（**生計維持者の扶養する子供等が2人以下**）	上限額	（減免額 160,000円）年減免額 590,000円	年収目安 295万円	月額 38,300円(自宅通学) 月額 75,800円(自宅外通学)	年収目安 295万円
第Ⅱ区分		上限額の2/3	（減免額 106,700円）年減免額 393,400円	年収目安 395万円	月額 25,600円(自宅通学) 月額 50,600円(自宅外通学)	年収目安 395万円
第Ⅲ区分		上限額の1/3	（減免額 53,400円）年減免額 196,700円	年収目安 461万円	月額 12,800円(自宅通学) 月額 25,300円(自宅外通学)	年収目安 461万円
第Ⅰ区分（多子世帯）	多子世帯（**生計維持者の扶養する子供等が3人以上**）	上限額	（減免額 160,000円）年減免額 590,000円	所得制限なし	月額 38,300円(自宅通学) 月額 75,800円(自宅外通学)	年収目安 295万円
第Ⅱ区分（多子世帯）					月額 25,600円(自宅通学) 月額 50,600円(自宅外通学)	年収目安 395万円
第Ⅲ区分（多子世帯）					月額 12,800円(自宅通学) 月額 25,300円(自宅外通学)	年収目安 461万円
第Ⅳ区分（多子世帯）					月額 9,600円(自宅通学) 月額 19,000円(自宅外通学)	年収目安 698万円
多子世帯					給付奨学金の支給なし	年収目安 698万円超

※年収は４人家族《父（給与所得）、母（無収入）、本人、高校生》の場合の目安です（2025年度）。

※上記表の給付奨学金支給月額および授業料減免額は、10月の区分見直しにより支援金額が変更（または停止）になる場合があります。

※上記表の授業料減免額は年額の金額です。それぞれの年減免額の約1/2の金額が前期、後期の授業料から減免されます。

※本校では、多子世帯ではない第Ⅳ区分該当者への支援はありません。

「高等教育修学支援新制度」の詳細については文部科学省HPへ



2 日本学生支援機構の奨学金

奨学金の種類	（1）給付奨学金	（2）貸与奨学金		
		第一種奨学金	第二種奨学金	入学時特別増額貸与奨学金
返還の必要性	原則返還不要	必ず返還が必要		
利子	－	利子なし	利子あり	
振込頻度	毎月１回	毎月１回	毎月１回	初回振込時１回限り

（1）給付奨学金（原則返還不要）

給付月額および年収の目安は前ページ【①高等教育の修学支援新制度】表内の【給付奨学金（★）】を参照。
新入生の場合、高等学校等における評定平均値が3.5以上であること等学力基準があります。

（2）貸与奨学金（返還必要）

それぞれの奨学金には所得基準や学力基準があります。
入学時特別増額貸与奨学金には第一種および第二種奨学金とは別の申込基準等があります。

金額は月ベース

（2025 年度 専修学校（専門課程）私立の場合）

奨学金の種類		自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金	最高月額	53,000円	60,000円
	最高月額以外の月額	20,000円～40,000円（10,000円単位）	20,000円～50,000円（10,000円単位）
第二種奨学金		20,000円～120,000円（10,000円単位）	
入学時特別増額貸与奨学金		100,000円～500,000円（100,000円単位）	

奨学金の申込基準等その他詳細については本校HPへ	「給付奨学金」の詳細については日本学生支援機構HPへ	「貸与奨学金」の詳細については日本学生支援機構HPへ

3 専門実践教育訓練給付金【社会人向け】

働く人のキャリアアップを支援する制度。 本校の指定学科を修了すると、**学費の最大80％相当**が支援される場合があります。

- 在学中：学費の50％（ただし年間上限40万円）
- 修了後：条件を満たせば、20％追加支給（ただし年間上限16万円）
- 受講開始前と比べて５％以上賃金が上がった場合さらに10％追加（ただし年間上限８万円）
- 該当学科はお問い合わせください。

※教育訓練給付金を受給するには、条件や入学前手続きがあります。居住地を管轄するハローワークで確認してください。

4 教育訓練支援給付金【社会人・入学時45歳未満】※ただし令和8年度末までの暫定措置

専門実践教育訓練給付金の受給資格者のうち、一定の条件を満たした方が**失業状態**にある場合、訓練受講をさらに支援するため、**教育訓練給付金とは別に**支給されます。居住地を管轄するハローワークで確認してください。

支給要件等その他詳細については本校HPへ	「教育訓練給付金制度」の詳細については厚生労働省HPへ

5 リ・スキリング等教育訓練支援融資【社会人・入学時66歳未満】

スキルアップ等を目指す方を支援するため、「教育訓練費用」と「訓練中の生活費」を**融資する制度**です。
条件を満たすと債務残高の一部が免除されます。
※リ・スキリング等教育訓練支援融資を受けるには、事前手続きが必要になります。居住地を管轄するハローワークで確認してください。

「リ・スキリング等教育訓練支援融資」の詳細については厚生労働省HPへ

6 特待生制度（令和9年度の場合）【学校独自】

入試特待生

入試成績に応じて、**1年次の学費を支援**。

詳細は本校HPへ

	特待生特典	入試評価	選抜者数
特待A	年間 50 万円支給	数・国 平均 90%以上	1名
特待B	年間 25 万円支給	数・国 平均 85%以上	2名
特待C	年間　5万円支給	数・国 平均 80%以上	5名

在校生特待生

2年次以降、毎年各学年・各学科、成績等に応じて1名を選出。**年間10万円を支援**。

7 修学支援給付金支給制度（令和9年度の場合）【学校独自】【社会人向け】

経済的に修学困難な状況の在校生に**年間30万円を支援**
条件を満たす場合、後期授業料から減額されます。
※入学する前年において以下①～③のいずれかに該当すること
①生活保護世帯の方、②所得税非課税世帯の方、③急遽家計急変となった世帯の方
※毎年申請が必要で、審査があります。
※「高等教育の修学支援新制度」との併用はできません。

8 卒業生優遇制度（入学金のみ対象）【学校独自】

本校卒業生または卒業見込みの在校生が別学科へ進学する場合の支援制度。
進学学科によって**入学金の全額**または**半額が免除**。
・鍼灸学科・スポーツ柔整学科への入学：入学金０円
・その他の学科への入学：入学金150,000円（※**入学後、所定の手続きが必要**）

9 ご家族優遇制度（入学金のみ対象）【学校独自】

本校の卒業生・在校生の家族が入学する場合の支援制度。
全学科の入学金が**半額の150,000円に**
※入学後、所定の手続きが必要。
※２親等以内の血族または配偶者が、複数名同時に入学する場合は、
いずれか１名の入学金の半額が免除。

卒業生優遇制度・ご家族優遇制度の
詳細は本校HPへ

10 病院奨学金制度

看護師を目指して勉強する学生を対象（一部、理学療法士・作業療法士が対象の病院あり）に、学費の一部を病院が支援する制度です。卒業後（必ず資格取得）一定条件の期間、勤務することにより、返済の一部または全額が免除される場合があります。
対象病院は県内外かなりの数があります。
○詳しくは学科教員にご相談ください。

11 地方自治体の奨学金制度

都道府県・市区町村などの地方自治体が実施する奨学金制度です。
奨学金を受給するための条件は一様ではありませんが、ほとんどの場合求められるのは、本人または保護者がその地方自治体に居住していること、またはその地方自治体の出身者であることです。
すべての地方自治体で実施されている制度ではなく、また毎年必ず募集されるものでもありません。奨学金の内容についても個々に異なる点があり注意が必要です。他の奨学金との併用が認められない場合もあります。
近年香川県内では、三豊市、さぬき市、東かがわ市、多度津町、三木町、綾川町、土庄町、小豆島町などが実施しています。
○詳しい内容や申込申請などにつきましては、お住まいの自治体窓口にお問い合わせください。



12 香川県社会福祉協議会・「生活福祉資金貸付制度」の「教育支援資金」

低所得世帯の学生が、大学や専門学校へ進学・入学する際に必要な費用を無利子で**貸し付ける制度**です。
※日本学生支援機構の奨学金、教育資金ローン等、他の教育資金が利用可能な場合は、これらを優先して活用してください。

主な教育支援資金

	貸付限度額 (短大・専修学校)	利用範囲	償還期間	利率
教育支援費	月額６万円以内	学費 (授業料、設備費、通学定期代など)	20 年以内	無利子
就学支度費	50 万円以内	入学に際して必要な支度費 (入学金、教科書・制服など)	20 年以内	無利子

○制度内容や申込などにつきましては、お住まいの地域の
市町社会福祉協議会にお問い合わせください。

「生活福祉資金貸付制度」の詳細や
「問合せ先一覧」は
香川県社会福祉協議会HPへ

13 母子父子寡婦福祉資金（香川県）

ひとり親家庭や寡婦の経済的自立と児童の福祉増進を目的に、就学等に必要な費用を無利子で**貸し付ける制度**です。
・対象者：母子家庭の母または父子家庭の父、父母のいない児童（20歳未満）、寡婦など。
（例）修学資金貸付限度額：月額89,000円（私立専修学校（専門課程）・自宅通学の場合）
※高等教育の修学支援新制度を利用する場合には貸付限度額が変わるなど、他の支援制度や奨学金制度との併用利用の際には注意が必要です。利用できない場合もあります。
・利子：原則として無利子（連帯保証人が必要）
・償還期間：20年以内
○詳しい内容や申込申請などにつきましては、
お住まいの自治体窓口にお問い合わせください。

「母子父子寡婦福祉資金」の詳細は
香川県HPへ

14 高等職業訓練促進給付金

ひとり親の方が就職の際に有利となる資格の取得を目指して養成機関で修業する期間の生活費を支援する制度です。
・対象者：ひとり親の方で、児童扶養手当の支給を受けているか、同等の所得水準にあることその他、要件をすべて満たしている者。
・訓練期間中、**月10万円支給**※ただし住民税非課税世帯（住民税課税世帯は月額70,500円）
※訓練最後１年間、訓練修了後には別途支給されます。
※年度によって制度内容が変更される場合があります。
○対象資格、制度の内容や申込申請などにつきましては、
お住まいの自治体窓口にお問い合わせください。

「高等職業訓練促進給付金」の詳細は
こども家庭庁HPへ

詳しい条件・最新情報はHPへ

制度は年度ごとに変更されることがあります。
最新情報は **四国医療専門学校公式サイト** または **各制度の公式HP** をご確認ください。

Q&A

奨学金に関するQ&A

Q 奨学金の申込みに年齢制限はあるの？

A 日本学生支援機構 貸与奨学金（借りるタイプ）は年齢制限はありません。人的保証制度を選択する場合、連帯保証人や保証人に年齢制限があります。
給付型（もらえるタイプ）は「高校卒業から入学までの期間」に制限が設けられています。

Q 日本学生支援機構奨学金の申し込みは、いつ・どうやってするの？

A ◎予約採用（高校在学中）：在籍する高校を通じて申し込みます。具体的なスケジュール等については在籍する高校に確認してください。
◎在学採用（入学後）：春・秋に本校を通じて申し込みます。具体的なスケジュール等については掲示等などで案内しています。

Q 日本学生支援機構 奨学金の在学採用を申し込みした場合、結果はいつ分かるの？

A ◎春申請 → 7～8月ごろ
◎秋申請 → 12～1月ごろ
※書類不備などで遅れることもあります。

Q 日本学生支援機構 貸与奨学金の予約採用が決まったが、第二種奨学金を申込時の貸与月額から変更できるの？

A 入学後、「進学届」の提出（入力）が必要です。「進学届」提出（入力）時に貸与月額を変更することができます。
（第一種奨学金は、家庭の収入によって最高貸与額を借りることができない場合があります）

多子世帯に関するQ&A

Q 多子世帯ってどういう家庭なの？

A 「多子世帯に属している」とは、以下のア・イのうちいずれか小さい方の人数が3人以上であり、かつ申込者本人がその家で扶養されている（家族に生活を支えてもらっている）場合をいいます。
ア）奨学金の申し込みで入力した「生計維持者（家計を支えている人）の子どもの人数」
イ）生計維持者の市町村民税の情報にある「扶養している家族の人数の合計」
※市町村民税情報における配偶者（夫・妻）は扶養親族には含まれません。
※申告した扶養親族のうち「生計維持者の子」「扶養している生計維持者より年下の人」が該当します。
日本学生支援機構の給付奨学金に申し込んで、多子世帯に属していると判定された場合は高等教育の修学支援新制度（授業料・入学金）の減免を受けることができます。なお、学力等の要件は給付奨学金と同じです。

Q 多子世帯なら必ず授業料が安くなるの？

A 多子世帯に該当する場合であっても、支援を受けるには日本学生支援機構 給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）への申し込み、また支給要件を満たす必要があります。
満たさない場合は、支援を受けることはできません。

Q 卒業（退学）した大学等で給付奨学金を利用していたのですが、別の学校へ進学した場合、多子世帯支援拡充に係る高等教育の修学支援新制度は対象となるの？

A 多子世帯に該当する場合であっても、支援を受けるには給付奨学金（高等教育の修学支援新制度）の支給要件を満たす必要があります。過去に修学支援新制度を利用したことがある人は、2回目の支給を受けることはできません。

459 四国医療専門学校
〒769-0205 香川県宇多津町浜五番丁62-1　TEL 0877-41-2323　FAX 0877-41-2321